



凡事徹底

令和元年 11月 27日

第 12号

文責 三宅

< 道徳頑張りました! >

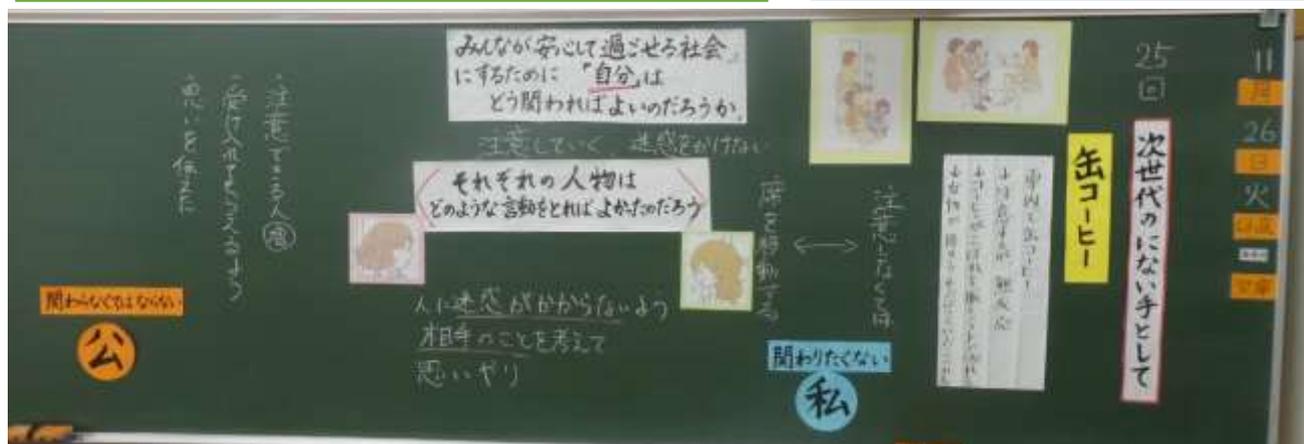
11月 26日(火)の 5 限目に「人と地域を生かした道徳教育講座」が開かれ、総勢 90 名にも及ぶ参観者がいる中で道徳の授業を行いました。授業が始まった時には、緊張からとても顔が強張っていたのですが、話し合いが始まると、今までに見たことのないような活発で広まりや深まりのあるグループ活動が行われていました。なれないロールプレイにも必死に取り組む姿が見られ、4 月からの成長が感じられた大変良い授業だったと思います。

人前で委縮することなく活動を行うことができるのは、間違いなく 3 年生の長所です! この長所はたくさんの場所で活躍します。今後も今日のような素晴らしい時間を作っていきましょう。

実は、2 年生の時の文化祭での劇を見たときから、ロールプレイができる学年だと思っていました。とても難しい内容だったのですが、期待通り素晴らしい授業をしてくれてありがとう! 先生の目は間違っていなかった!

次世代のいない手として「缶コーヒー」

注意という形で思いを伝える。どうしてもできないことは誰かに助けてもらうことが大切だと思う。



人のことを思いやること、人のことを考えることが大事だと思う。普段の生活の中でみんなが思いやりをもらえばいいと思う。

自分が思ったことを相手に伝えて、注意された方は素直に自分の悪いところを認めて謝って直していけばいいと思った。

一人ひとりが自分の言動によって相手に迷惑が掛からないかどうか考えることが大切だと思った。

他にも以下のような意見もありました。

- ・注意することには「勇気」が必要
- ・他人に迷惑がかからないかを考えるべきだ